

市民公開講座

黒酢と土で健康づくり

参加無料

13:40 ▶ 14:40

演題

長寿に関する遺伝子研究

—壺づくり黒酢と
長寿関連遺伝子—

北海道大学 大学院薬学研究院
臨床薬学教育研究センター

准教授 柴山 良彦 氏



1969年鹿児島県生まれ。1995年九州大学大学院薬学研究科修士課程を修了。1995年より2010年まで鹿児島大学病院薬剤部にて薬剤師として従事し、2004年博士(医学)の学位を取得。2010年に現職に就任。大学病院在籍時から黒酢をはじめ、西洋オトギリソウなどの健康食品と遺伝子発現の関係について研究を進めている。専門領域は医療薬学、臨床腫瘍学、臨床薬理学。非侵襲的ながんの診断方法の開発や、在宅医療に関する薬剤師卒後教育にも取り組んでいる。日本黒酢研究会役員、日本医療薬学会指導薬剤師・がん指導薬剤師、日本臨床薬理学会指導薬剤師

2014. 10/5 [日]

13:40 – 15:55 (13:15 受付)

北海道大学 学術交流会館

札幌市北区北8条西5丁目 TEL.011-706-2141

ご聴講いただいた皆様に抽選でプレゼント

50名様 小樽朝里クラッセホテル温泉入浴券と
乳酸菌入りやきそばお食事券

健康食品等の展示・ご説明ブースを用意してます。

14:55 ▶ 15:55

演題

土は生きている

「食材と食罪」

グリーンテックス株式会社
彦一本舗株式会社

代表取締役 佐藤 一彦 氏



1944年旭川市生まれ。明治大学文学部卒。公共緑化工事で失敗の経験から、植物は化学肥料だけでは育たないことを知り、苦心の末、土に命を与える土壤改良技術を確立する。自然が作ってくれた土の替わりに浄水場発生土を利用する緑化方法は国土交通省新技術(NETIS)に登録されている。2006年地球人も元気にしたいとの思いから、完全無農薬の有機JAS認証ニンニク「彦一にんにく」の栽培に成功。企業理念「人の生き方も いかなる技術も 自然の摂理に学ぶべし」。最近増えている工場野菜に地球生態系を無視したものと警鐘を鳴らしている。旭川市パークゴルフ場12箇所の指定管理者。著書「北国の芝生」。



〈主 催〉 日本未病システム学会北海道支部会

〈後 援〉 北海道 北海道薬剤師会 北海道病院薬剤師会 北海道栄養士会

〈お問い合わせ〉

事務局／株式会社モロオ [担当／宗本]

TEL. 011-618-2358 札幌市中央区北3条西15丁目